

■Keyword / 「バンド」

バンドという言葉は、モノを固定させたり（時計バンド等）、洋装のベルトであったり、ラジオなどの周波数のことも言う。登山用語では「岩棚」、岩壁の途中にある帯状に長い平らなものも指すようだ。そして、音楽楽団や楽隊の意味。そういう意味では、家族や家庭そのものがバンドでもあるような気も。（インフルエンサーワイヤー事務局）

【注目のFact】

- 吉田栄作さん演じる「バンド家族」が京都に実在！
- 「家族でバンドやる」って？
- お父さん役の吉田栄作、「そういうの、すごくいいな」

Fact 1 吉田栄作さん演じる「バンド家族」が京都に実在！

9月8日からBIGLOBE（ビッグロブ）のホームページで公開されているBIGLOBEスマホ「うれスマ」のWEBムービー『家族バンド物語』。【公開サイト】<http://www.biglobe.co.jp/kazoku/> 吉田栄作さんが父親役、青木さやかさんが母親役を演じ、娘と息子あわせた4人家族による、4分弱のヒューマンドラマだ。この家族は、一家でバンドを組む設定で、今回、その「バンド家族」のモチーフとなったのが、京都市西京区に住む西脇哲朗さん（61歳）一家だ。

家族でバンドを組むことになったきっかけは2010年、哲朗さんの入院。それによって、家族の絆がさらに深まり、妻の京子さん、娘の百合香さん（当時高3）、息子の康平君（同中2）の4人でバンドを結成した。

「Gentle Breeze（ジェントル・ブリーズ）」として活動を始め、翌年には楽器メーカー主催の家族アンサンブルの全国大会で上位入選を果たす。現在も、地元のライブハウスや商店街でのコンサート、病院や老人ホームへの慰問など、精力的に活動している。

11月29日には地元西洞院のコーヒーショップを借りてオータムコンサート（入場無料）を行う。

【公式サイト】<http://www.gentle-breeze.net/>



そんな西脇家族バンドが家族をテーマとしたウェブムービーのモチーフとして抜擢された理由について、ムービーを制作したBIGLOBEの担当者は「人と人とのつながりや絆をリアルに描くため、皆で何かに挑戦している家族をモチーフにしようと、年齢などは異なりますが、深い絆を持つ西脇さん一家を参考にさせていただきました」と話す。役名と好きなジャンルも、父＝テツロウ（フォーク）、母＝キョウコ（クラシック）、娘＝ユリカ（ロック）、息子＝コウヘイ（アニソン）と、西脇さん一家と同じ設定。「音楽をやっているから仲が良いのではなく、家族の絆があるからいいアンサンブルが生まれる」と哲朗さんは語る。

Fact

2

「家族でバンドやる」って？

内閣府が平成19年に行った「少子化対策と家族・地域のきずなに関する意識調査」では、同居家族間で大切にしていることとして、「一緒に家で食事をする」が59.4%、「家族の誕生日を皆で祝う」35.1%、「家族皆で一緒に出かけたり、スポーツをしたりする」23.1%などで、「共通の趣味をもつ」は10.5%。<出典：内閣府>

(<http://www8.cao.go.jp/shoushi/cyousa/cyousa18/kizuna/html/1mokuji-html.html>)

西脇一家のように、音楽という「共通の趣味」をもちバンド活動を行うというのは、統計的には稀有な存在といえそうだ。ただ、「家族バンド」に関するツイートも少なくなく(この1年間で1369件*)、話題としてはさかんに取りあげられている一面もうかがえ、近くに、家族バンドが存在していないか、いちど探索してみるのも面白いかも知れない。

【*データ：2013.9.1~2014.8.31/「家族バンド」or「家族でバンド」で抽出 by Sysomos】

今回、BIGLOBEが行ったリサーチでは、西脇一家の他にも、「3世代7人、家族全員が音楽をやる一家」(山口県)や「居酒屋さんを営む家族バンド」(沖縄県)、「親子でつくる金管重奏団」(岐阜県)、「母と3姉妹で三味線演奏」(宮崎県)、「3家族で結成したバンド」(福島県)など、構成や形態はさまざまだが、家族を中心とする音楽活動が全国各所で行われていることもわかった。<リサーチ協力：㈱フォーミュレーション>

Fact

3

お父さん役の吉田栄作、「そういうの、すごくいいな」

『家族バンド物語』で父親テツロウを演じた吉田栄作さんコメント

「音楽でつながる家族ってうらやましいですね。同じ趣味で家族が結束している。それがまた、音楽で繋がっているというのが、自分も音楽をやっているのわかる気がします。音楽というひとつの目的が家族にあるわけじゃないですか。今度どこかでライブをやろうとか、すごくいいなと思いますね。僕の実家も、親父もお袋も兄も音楽が好きで、音楽に対して共通の思いがあったから、似ているかもしれません。」



インフルエンサーワイヤーは、旬な企業情報を中心に、クチコミ分析の技術を活用し世の中の「話題」を立体的に捉えたレポートをお届けするニュースレターです。ブロガーの皆様を中心に、マスメディア、ネットメディアの皆様にも、新鮮な記事ネタとして配信させていただいております。

【お問い合わせ先】

サービス登録に関するお問い合わせ: newsblog@agilemedia.jp (担当: 徳力、中山 アジャイルメディア・ネットワーク株式会社内)

サービス全般・ニュースレターに関するお問い合わせ: 03-6216-0697 (担当: 落合、坂井 株式会社電通iPR局内)

iWire

インフルエンサーワイヤー事務局 東京都港区東新橋1-8-1